資料３－５

平成２４年度第２四半期　資金管理料金特別会計 収支計算書（案）の説明書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは '－' 、金額はあるが単位未満のものは '0' で表示している。なお、金額がマイナスの場合は '△' で表示している。
◎想定進捗率について：年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

（単位：百万円）

科目	平成24年度2Q 決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率 (a)／(b)	想定進捗率	平成23年度2Q 決算(c)	決算対前年度 (a)-(c)	予算との比較	平成23年度同期実績との比較
Ⅰ 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
① 事業収入								
資金管理料金収入	1,023	1,916	53%	49%	783	241	○ 預託台数が予算想定を上回ったため、資金管理料金収入は想定進捗率を上回った。（資料３－２を参照） ＜預託台数＞ 預託別（単価/台）　2Q決算 台数 / 金額 / 予算進捗率　2Q想定 台数 / 金額 / 想定進捗率　年度予算 台数 / 金額 新車購入時（380円）　260 万台 / 987 百万円 / 54%　238 万台 / 904 百万円 / 49%　483 万台 / 1,835 百万円 引取時（後付預託を含む）（480円）　8 万台 / 36 百万円 / 45%　8 万台 / 40 百万円 / 50%　17 万台 / 81 百万円 合計　267 万台 / 1,023 百万円 / 53%　246 万台 / 945 百万円 / 49%　500 万台 / 1,916 百万円	○ 預託台数が平成23年度同期実績を上回ったため、資金管理料金収入は平成23年度同期実績を上回った。 ＜預託台数＞ 預託別（単価/台）　決算(a) 台数 / 金額　平成23年度2Q決算(b) 台数 / 金額　差異(a)-(b) 台数 / 金額 新車購入時（380円）　260 万台 / 987 百万円　195 万台 / 741 百万円　65 万台 / 246 百万円 引取時（後付預託を含む）（480円）　8 万台 / 36 百万円　9 万台 / 42 百万円　△ 1 万台 / △ 6 百万円 合計　267 万台 / 1,023 百万円　204 万台 / 783 百万円　64 万台 / 241 百万円
輸出取戻し手数料収入	238	429	55%	50%	205	33	○ 輸出返還台数が予算想定を上回ったため、輸出取戻し手数料収入は想定進捗率を上回った。（資料３－２を参照） ＜申請区分別輸出返還台数＞ 申請区分　2Q決算 台数 / 金額 / 予算進捗率　2Q想定 台数 / 金額 / 想定進捗率　年度予算 台数 / 金額 PC申請　52 万台 / 230 百万円 / 56%　47 万台 / 207 百万円 / 50%　94 万台 / 414 百万円 一般申請　1 万台 / 7 百万円 / 48%　1 万台 / 8 百万円 / 50%　2 万台 / 16 百万円 合　計　53 万台 / 238 百万円 / 55%　48 万台 / 215 百万円 / 50%　96 万台 / 429 百万円	○ 輸出返還台数が平成23年度同期実績を上回ったため、輸出取戻し手数料収入は平成23年度同期実績を上回った。 ＜申請区分別輸出返還台数＞ 申請区分　決算(a) 台数 / 金額　平成23年度2Q決算(b) 台数 / 金額　差異(a)-(b) 台数 / 金額 PC申請　52 万台 / 230 百万円　45 万台 / 198 百万円　7 万台 / 32 百万円 一般申請　1 万台 / 7 百万円　1 万台 / 7 百万円　0 万台 / 0 百万円 合　計　53 万台 / 238 百万円　46 万台 / 205 百万円　7 万台 / 33 百万円
事業収入計	1,261	2,345	54%	49%	987	273		
② 補助金等収入								
承認済特定再資源化預託金等収入	539	920	59%	60%	224	315	○ 承認済特定再資源化預託金等収入は、第1四半期に発生し第2四半期には新たな発生はなかった。 なお、情報システム改善に係る性能対策に要する費用に充てられた金額については、予算想定どおり。 一方、東日本大震災による番号不明被災自動車処理費用に充てられた金額については、平成23年度2月及び3月発生分に対応するものであり、預託台数実績が3,051台と予算想定台数3,800台を下回ったため、想定進捗率を下回った。 ＜承認済特定再資源化預託金等収入の内訳＞ 項目　2Q決算 金額 / 予算進捗率　2Q想定 金額 / 想定進捗率　年度予算 金額 情報システム改善に係る収入　504 百万円 / 69%　504 百万円 / 69%　730 百万円 番号不明被災自動車の処理に係る収入　35 百万円 / 19%　44 百万円 / 23%　190 百万円 合計　539 百万円 / 59%　548 百万円 / 60%　920 百万円	○ 承認済特定再資源化預託金等収入は、当年度及び前年度ともに第1四半期に発生し第2四半期には新たな発生はなかった。 なお、情報システムに係る性能対策に要する費用に充てられた金額が平成23年度同期実績を上回ったため、承認済特定再資源化預託金等収入は、平成23年度同期実績を上回った、 ＜承認済特定再資源化預託金等収入の内訳＞ 科目　決算(a)　平成23年度2Q決算(b)　差異(a)-(b) 情報システム改善に係る収入　504 百万円　224 百万円　280 百万円 番号不明被災自動車の処理に係る収入　35 百万円　－ 百万円　35 百万円 合計　539 百万円　224 百万円　315 百万円
③ 負担金収入								
自動車製造業者及び日本自動車輸入組合からの負担金収入	606	1,353	45%	47%	572	34	○ 概ね予算想定通りであった。 ＜負担金収入の内訳＞ 科目　2Q決算 金額 / 予算進捗率　2Q想定 金額 / 想定進捗率　年度予算 金額 a システム関連費支出　165 百万円 / 43%　170 百万円 / 44%　385 百万円 b サポート業務運営委託費支出　321 百万円 / 47%　328 百万円 / 48%　683 百万円 c その他の事業費支出　72 百万円 / 42%　85 百万円 / 50%　169 百万円 d 管理費支出等　48 百万円 / 41%　55 百万円 / 47%　116 百万円 合計　606 百万円 / 45%　637 百万円 / 47%　1,353 百万円	○ 自動車製造業者及び日本自動車輸入組合が負担する支出のうち、システム関連費支出、サポート業務運営委託費支出及び管理費支出等が平成23年度同期実績を上回ったため、これらと連動して負担金収入も平成23年度同期実績を上回った。 ＜負担金収入の内訳＞ 科目　決算(a)　平成23年度2Q決算(b)　差異(a)-(b) a システム関連費支出　165 百万円　156 百万円　9 百万円 b サポート業務運営委託費支出　321 百万円　298 百万円　23 百万円 c その他の事業費支出　72 百万円　79 百万円　△ 7 百万円 d 管理費支出等　48 百万円　38 百万円　9 百万円 合計　606 百万円　572 百万円　34 百万円
④ 雑収入								
有価証券運用収入	1	3	42%	50%	0	1	○ 余裕資金の国債運用による利息収入である。4月13日に額面27億8千万円の債券を購入した。債券の利回りが予算想定時0.12%に対し、実績0.105%と下回ったため、予算を下回った。	
還付消費税収入	9	50	17%	50%	27	△ 18	○ 還付消費税収入予算額は、本財団全体収入のうち①課税売上②非課税売上③特定収入から調整割合〔③/①+②+③〕を算出し、控除対象仕入税額から調整割合分を除外する等の計算式で算出することとなっている。四半期の予算においては、全体に与える影響が少ないため年度予算を均等割りにしていた。控除対象仕入税額の主要費目である情報システム改善に係る性能対策に要する費用の発生は下期であるため、当第2四半期は還付消費税収入額の予算進捗率は低くなっているが、最終的には年度の予算額に近づく予定である。	
雑収入計	10	53	19%	50%	27	△ 17		
事業活動収入計	2,416	4,672	52%	51%	1,810	605		

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは '－' 、金額はあるが単位未満のものは '0' で表示している。なお、金額がマイナスの場合は '△' で表示している。
◎想定進捗率について：年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

（単位：百万円）

科目	平成24年度2Q 決算(a)	平成24年度2Q 年度予算(b)	平成24年度2Q 予算進捗率 (a)／(b)	平成24年度2Q 想定進捗率	平成23年度2Q 決算(c)	決算対前年度 (a)-(c)	予算との比較	平成23年度同期実績との比較
2. 事業活動支出								
① 事業費支出								
新車購入時預託関連費支出	463	864	54%	49%	356	107	○ 主として、新車購入時預託台数が予算想定を上回ったため、新車購入時預託関連費支出は想定進捗率を上回った。	○ 主として、新車購入時預託台数が増加したため、平成23年度同期実績を上回った。
引取時預託関連費支出	52	213	24%	62%	64	△ 12	○ 定常支出項目については概ね想定どおりであった。一方、非定常支出項目である東日本大震災による番号不明被災自動車処理費用については、預託台数実績が1,724台と予算想定台数9,500台を下回ったため、想定進捗率を下回った。 なお、本支出額21百万円については平成24年度第4四半期に特定再資源化預託金等の申請を行う予定である。	○ 定常支出項目については、概ね平成23年同期実績並みであった。一方、非定常支出項目である東日本大震災による番号不明被災自動車の処理費用については、事務の外部委託を内製化したことにより平成23年度同期実績を下回った。
輸出取戻し事業費支出	205	364	56%	51%	177	28	○ 主として、輸出返還台数が予算想定を上回ったため、輸出取戻し事業費支出は想定進捗率を上回った。	○ 主として、輸出返還台数が増加したため、平成23年度同期実績を上回った。
システム関連費支出	315	1,036	30%	31%	426	△ 111	○ 定常支出項目及び非定常支出項目である情報システム改善に係る支出ともに概ね予算想定どおりであった。	○ 定常支出項目については、リサイクルシステムの維持・運営・改修に係る業務効率化の取組みにより、平成23年度同期実績を下回った。 一方、非定常支出項目である情報システム改善に係る支出については、計画に沿った作業を行った結果、平成23年度同期実績を下回った。
サポート業務運営委託費支出	642	1,759	37%	37%	677	△ 35	○ データセンター運営費支出は、定常支出項目及び非定常支出項目である情報システム改善に係る支出ともに予算想定どおりであった。 一方、コンタクトセンター運営費支出は、コンタクトセンターの処理件数が予算想定を下回ったため、想定進捗率を下回った。	○ データセンター運営費支出のうち、定常支出項目は概ね平成23年度同期実績並みであった。一方、非定常支出項目である情報システム改善に係る支出については、現データセンターのシステムバージョンアップを当年度より開始したため、平成23年度同期実績を上回った。 コンタクトセンター運営費支出は、業務委託先の変更に伴う契約料金の見直し等により、平成23年度同期実績を下回った。
理解普及活動費支出	0	22	2%	16%	2	△ 2	○ 平成24年6月開催の第47回資金管理業務諮問委員会で報告した「平成24年度ユーザー理解活動計画」のうち、第2四半期の活動を予定していた自動車教習所での動画放映に代えて、自動車教習所教本に自動車リサイクルシステムの内容を掲載する活動に変更し、その支出が第3四半期以降となったため、想定進捗率を下回った。最終的には年度の予算に近づく予定である。	
資金運用管理費支出	1	5	28%	28%	1	－	○ 予算想定どおりであった。	
その他の事業費支出	140	303	46%	50%	158	△ 19	○ 時間外勤務の削減等により、想定進捗率を下回った。	○ 主として、平成23年度は退職者が発生したため、平成23年度同期実績を下回った。
事業費支出計	1,820	4,566	40%	41%	1,863	△ 44		

＜引取時預託関連費支出の内訳＞

項目	2Q決算 金額	2Q決算 予算進捗率	2Q想定 金額	2Q想定 想定進捗率	年度予算 金額
定常支出項目	31 百万円	46%	32 百万円	48%	67 百万円
非定常支出項目（番号不明被災自動車処理費用）	21 百万円	15%	99 百万円	68%	147 百万円
再資源化預託金等預託費用	17 百万円	12%	95 百万円	68%	141 百万円
被災関連事務委託費等	4 百万円	68%	4 百万円	67%	6 百万円
合計	52 百万円	24%	132 百万円	62%	213 百万円

＜引取時預託関連費支出の内訳＞

科目	決算(a)	平成23年度2Q決算(b)	差異(a)-(b)
定常支出項目	31 百万円	32 百万円	△ 1 百万円
非定常支出項目（番号不明被災自動車処理費用）	21 百万円	33 百万円	△ 11 百万円
再資源化預託金等預託費用	17 百万円	－ 百万円	17 百万円
被災関連事務委託費等	4 百万円	33 百万円	△ 29 百万円
合計	52 百万円	64 百万円	△ 12 百万円

＜システム関連費支出の内訳＞

項目	2Q決算 金額	2Q決算 予算進捗率	2Q想定 金額	2Q想定 想定進捗率	年度予算 金額
定常支出項目	278 百万円	44%	283 百万円	45%	630 百万円
非定常支出項目（情報システム改善）	37 百万円	9%	37 百万円	9%	406 百万円
合計	315 百万円	30%	320 百万円	31%	1,036 百万円

＜システム関連費支出の内訳＞

科目	決算(a)	平成23年度2Q決算(b)	差異(a)-(b)
定常支出項目	278 百万円	283 百万円	△ 5 百万円
非定常支出項目（情報システム改善）	37 百万円	143 百万円	△ 106 百万円
合計	315 百万円	426 百万円	△ 111 百万円

＜サポート業務運営委託費支出の内訳＞

科目	2Q決算 金額	2Q決算 予算進捗率	2Q想定 金額	2Q想定 想定進捗率	年度予算 金額
データセンター運営費支出	594 百万円	36%	594 百万円	36%	1,643 百万円
定常支出項目	478 百万円	49%	478 百万円	49%	975 百万円
非定常支出項目（情報システム改善）	116 百万円	17%	116 百万円	17%	668 百万円
コンタクトセンター運営費支出	49 百万円	42%	60 百万円	52%	116 百万円
合計	642 百万円	37%	654 百万円	37%	1,759 百万円

＜サポート業務運営委託費支出の内訳＞

科目	決算(a)	平成23年度2Q決算(b)	差異(a)-(b)
データセンター運営費支出	594 百万円	556 百万円	38 百万円
定常支出項目	478 百万円	475 百万円	3 百万円
非定常支出項目（情報システム改善）	116 百万円	81 百万円	35 百万円
コンタクトセンター運営費支出	49 百万円	121 百万円	△ 72 百万円
合計	642 百万円	677 百万円	△ 35 百万円

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは '－' 、金額はあるが単位未満のものは '0' で表示している。なお、金額がマイナスの場合は '△' で表示している。
◎想定進捗率について：年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

（単位：百万円）

科　　目	平成24年度2Q 決算(a)	平成24年度2Q 年度予算(b)	平成24年度2Q 予算進捗率 (a)／(b)	平成24年度2Q 想定進捗率	平成23年度2Q 決算(c)	決算対前年度 (a)−(c)	予算との比較	平成23年度同期実績との比較
② 管理費支出								
管理費支出計	52	114	45%	47%	44	8		
事業活動支出計	1,872	4,680	40%	41%	1,907	△ 36		
事業活動収支差額	544	△ 9	－	－	△ 97	641		
Ⅱ 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
① 特定資産取崩収入	－	－	－	－	10	△ 10		
投資活動収入計	－	－	－	－	10	△ 10		
2. 投資活動支出								
① 特定資産取得支出	3	7	45%	50%	3	△ 0		
② 固定資産取得支出	6	6	92%	100%	－	6		
投資活動支出計	9	13	67%	74%	3	5		
投資活動収支差額	△ 9	△ 13	－	－	6	△ 15		
Ⅲ 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	－	－	－	－	－	－		
2. 財務活動支出								
① リース債務返済支出	0	2	＊ 23%	23%	0	0	＊リース債務返済支出の予算進捗率23%＝第2四半期決算額350千円／年度予算額1,546千円	
財務活動支出計	0	2	23%	23%	0	0		
財務活動収支差額	△ 0	△ 2	－	－	△ 0	△ 0		
Ⅳ 予備費支出	－	200	－	－	－	－		
当期収支差額	535	△ 223	－	－	△ 91	626	○ 非定常分は、情報システム改善に係る性能対策に充てる特定再資源化預託金等収入504百万円が発生したものの、同支出のうち488百万円は第3四半期に発生予定であること等から502百万円の黒字となった。 一方、定常分は、預託台数及び輸出返還台数が予算想定を上回ったため、33百万円の黒字となった。 以上のことから、当第2四半期の当期収支差額は535百万円の黒字となった。	
前期繰越収支差額	4,345	4,302	－	－	4,372	△ 27		
次期繰越収支差額	4,880	4,079	－	－	4,282	598		

＜当期収支差額の内訳＞

項目	金額	備考
＜非定常分＞		
情報システム改善	488 百万円	第3四半期に支出発生予定
番号不明被災自動車（平成23年度2･3月分）	35 百万円	平成23年度に支出発生済み
番号不明被災自動車（平成24年度分）	△ 21 百万円	平成24年度下期に特預金申請予定
小計	502 百万円	
＜定常分＞	33 百万円	
合計	535 百万円	